



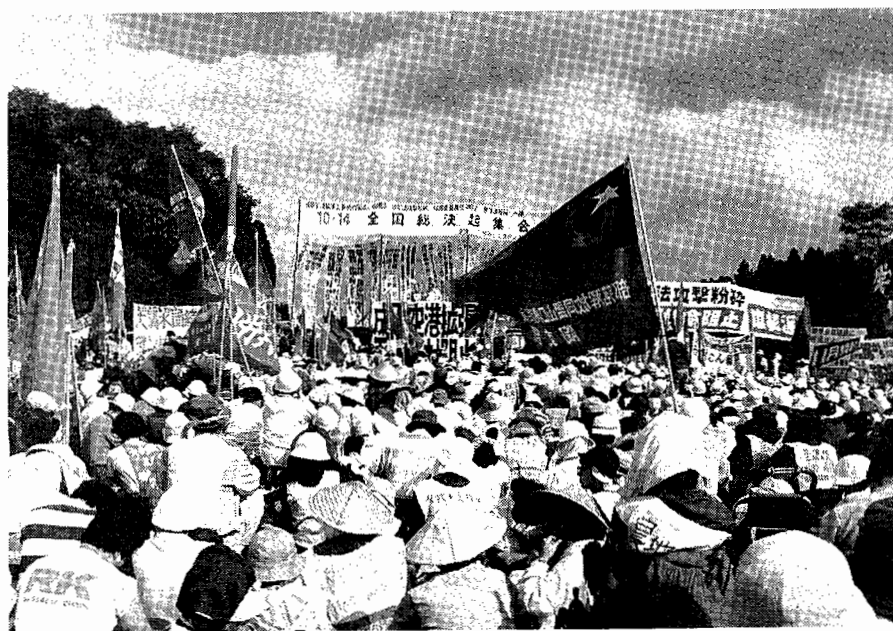
千葉労働動向

成田治安法粉碎、今秋闘争勝利へ 10・14 三里塚集会かちとる

空港公団は、警察機動隊の暴力的威圧のもとに、反対同盟の敷地内農民の家の軒先まで「工事」をおし進めることで、重圧

この間政府・運輸省、空港公団は、警察機動隊の暴力的威圧のもとに、反対同盟の敷地内農民の家の軒先まで「工事」をおし進めることで、重圧

成田治安法発動弾劾！



【全国から6800名の結集で農地死守の決意うちかためる】

集会では動労千葉、動労水戸がそろって登壇し決意を表明した。動労千葉を代表した中野委員長は、第十七回定期大会の

十・一四三里塚現地総決起集会は、政府・運輸省による成田治安法攻撃との対決のさ中、成田市南三里塚の反対同盟員宮本さん所有の畑で開催された。集会には全国から労働者・学生・市民など六八〇〇余名の結集で、意気高くなったかといわれた。

を加えながら、一方で成田治安法を全面発動し、三里塚現地闘争本部をはじめ団結小屋を次々と封鎖・破壊・撤去するとうデータラメかつ不当な攻撃を加えてきている。

これに対し反対同盟は、団結をうち固めながら、成田治安法攻撃粉碎に全力をあげて闘いぬいてきている。

成功を報告し、業務移管攻撃には断固ストライキで闘うことを宣言した。また、今秋11月新天皇の即位・大嘗祭、自衛隊の海外派兵の策動をはじめめとする政治反動と闘いぬくことをあきらかにした。

集会終了後、空港南端をデモ行進した。

農地強奪を許すな！

政府・運輸省は翌日の十五日に大清水団結小屋を成田治安法を発動して

撤去した。反対同盟の使用する建物を空港周辺から一掃し、同時に敷地内に重圧を加え、土地収用に道を開く治安法攻撃を

許すな。

反対同盟農民との労働連帯を強化して闘いぬこう。



千葉刑包闘争 たたかわれる

三里塚現地集會に先立ち、十月四日八時から千葉市よし川公園で、部落解放同盟荒本支部をはじめとする闘う部落大衆を先頭に、千葉刑務所包圍闘争がたたかわれた。この闘争は五回目をむかえ、獄中二七年一万日をむかえる無実の石川一雄さんへの激励と、石川氏即時奪還の決意をこめて闘いむかれた。動労千葉は青年部を先頭に集會に参加するとともに、千葉刑包圍デモを共にうちぬいた。

へ集會で決意表明する佐藤青年部長

第十二回団結祭典に参加しよう

日時・十一月三日(土) 九時より
場所・千葉市・千葉公園サブグラウンド
家族の方もさそいあわせてぜひ参加を